

令和元年 8 月 2 日

各位

新潟大学研究推進機構超域学院 森 貴教

新潟県長岡市 上桐の神社裏遺跡発掘調査のご案内

拝啓

時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。皆様におかれましては、平素より本学における教育・研究活動に深い御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、新潟大学の教員および学生を中心に組織しております島崎川流域遺跡調査団（代表・森）では、長岡市教育委員会の御協力のもと、長岡市上桐地区に所在する弥生時代の遺跡群の調査・研究に取り組んでいます。

今年度におきましては、上桐の神社裏遺跡において、遺跡の内容確認を目的とした学術発掘調査を下記の通り実施いたします。時節柄、お忙しいことと存じますが、御来跡の上、御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 調査地 上桐の神社裏遺跡（新潟県長岡市上桐字桐畑、桐原石部神社西側）（図 1・2）
2. 調査目的 島崎川流域における弥生時代集落遺跡の性格解明
3. 調査内容 トレンチ発掘調査、周辺地形測量調査
4. 調査主体 島崎川流域遺跡調査団
5. 調査担当 新潟大学研究推進機構超域学院・助教 森 貴教
6. 調査期間 2019（令和元）年 9 月 8 日（日）～9 月 14 日（土）（予定）
7. 連絡先 新潟大学総合教育研究棟 A405
〒950-2181 新潟市西区五十嵐 2 の町 8050 025-262-6457（森研究室）
8. 調査時連絡先 090-7868-7981（森携帯電話）、E-mail：tmori@human.niigata-u.ac.jp

※上桐の神社裏遺跡への交通

- ・JR 東日本・越後線 桐原駅下車、南へ徒歩約 20 分。桐原駅には普通列車のみ停車。

※なお本調査は、JSPS 科学研究費・若手研究「弥生時代併行期における石器生産・消費システムと鉄器化の日韓比較研究」（課題番号 18K12555、研究代表者：森 貴教）の一環として実施するものです。

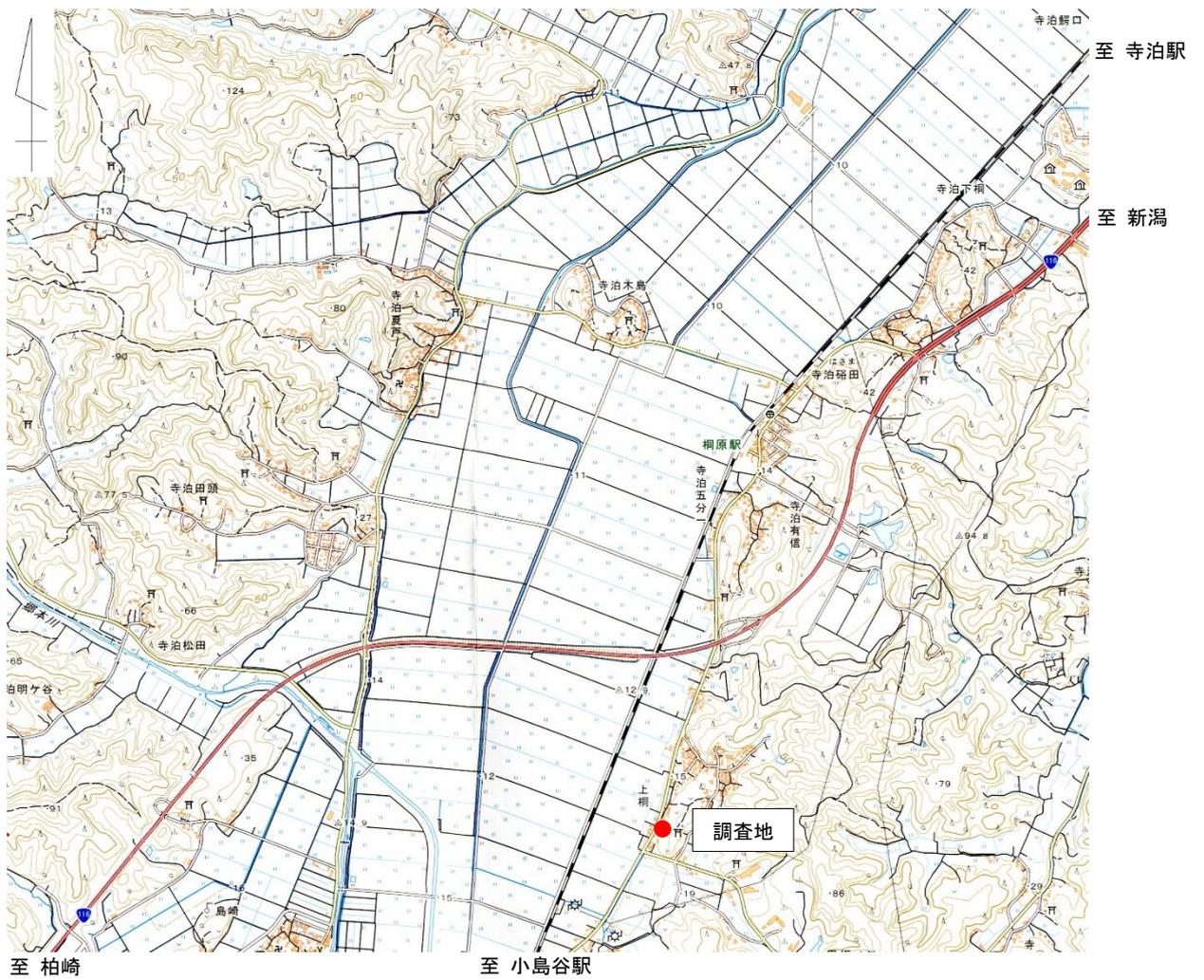


図1 調査地周辺の地図（国土地理院発行2万5千分の1地形図〔寺泊〕を利用）



図2 調査地付近の詳細（Google Earthより航空写真画像を取得）